

【ハイブリッド開催(会場+WEB)】

定員

先着 120名(会場参加)

先着 200名(WEB参加)

参加費 無料

ひきこもりの多面的理 解と多面的支 援 ～基本的対応からVR・メタバースがひらく新たな可能性～

近年、ひきこもりを取り巻く状況は多様化し、より多面的な理解が求められています。本研修では、その背景にある要因を踏まえた視点を学び、支援の基本となる関わり方に加えて、VR・メタバースを活用した新しいアプローチについてお話をいただきます。講演を通して、これからのひきこもり支援の組み立て方を考える手がかりを学びます。

[日時]

令和8年 2.14 (土)
13:00~15:00
(12:30 受付開始)

北海道大学大学院医学研究院
神経病態学分野精神医学教室 教授

加藤 隆弘 先生



(講師プロフィール)

鹿児島県出身

2000年 九州大学医学部卒。九州大学病院、関連病院で精神科研修
2008年 「メンタルヘルス・ファーストエイド・ジャパン」を立ち上げ
2011年 米ジョンズホプキンス大学精神科 リサーチフェロー
2013年 九州大学レドックスナビ研究拠点 特任准教授
ひきこもり研究ラボ@九州大 代表
2021年 九州大学大学院医学研究院精神病態医学 准教授
2025年 4月より現職
著書に『みんなのひきこもり』『精神分析と脳科学が出会ったら』『逃げるが勝ちの心得』『働く人のためのメンタルヘルス・ファーストエイド実践ガイド』など

[場所]

会場：鳥取大学医学部 記念講堂

(〒683-8503 鳥取県米子市西町86)

WEB : Google Meetによる配信

対象

ひきこもり支援に関心のある
医療・福祉・教育・行政の実務者など

参加ご希望の方は、下記の項目で検索または右のQRコードから専用フォームにて
1月30日(金)までにお申込み下さい。

※専用フォームからの申込みが難しい方は、メールまたは電話でお申込みください。

HPからもお申込み頂けます⇒

鳥取大学 子どもの心

検索



会場・駐車場

鳥取大学医学部 記念講堂

(〒683-8503 鳥取県米子市西町86)



駐車場は「立体駐車場」もしくは「第二立体駐車場」をご利用下さい。
研修会場に駐車券をお持ちいただけましたら、無料処理いたします。

【鳥取大学医学部附属病院 アクセス】



【車でお越しの方】
○山陰道米子中ICより約3km。

【列車でお越しの方】
○JR米子駅より徒歩15分。
○米子駅から米子市内循環バス「だんだんバス」をご利用の方は、大学病院バス停でお降りください。

混み合うことが予想されますので、公共交通機関のご利用や乗り合わせのご協力をお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 子どもの心の診療拠点病院推進室

電話:0859-38-6775 FAX:0859-38-6776

メール:kokoro@ml.med.tottori-u.ac.jp